

第88回 ここからカフェ九品仏

うそまことさん
おきらくDE ショー

日時：2025年11月15日（土）
13:30～15:30

会場：九品仏複合施設2階
世田谷区奥沢7-35-4

参加費：300円 ※要予約
申込・問合：090-3961-8514
(ここからカフェ九品仏 湯澤)

第115回 お隣さまお茶会

認知症になつても自分らしく生
きていくための一歩として
希望のファイルを作りましょう

ある日の思い出や、好きな歌、
楽しいエピソードなどなんでも、
私を記録してみませんか

講師：九品仏あんしんすこやかセンター
みなさん

日時：2025年11月10日（月）
13:30～15:30

会場：spaceえんがわinn
玉川田園調布2-12-6
参加費：500円 ※要予約
申込・問合 03-3721-8699
玉川まちづくりハウス

第58回 玉田シニアサロン

11月の玉田シニアサロンは
お休みです。

ハウスの会員数

特別正会員 5名
正会員 28名
ニュース会員 58名

11月号にかかわったひと
伊藤雅春 染野和夫
高橋阿貴 小西玲子
柴田希美絵 池田麻未
昆野敬子

10

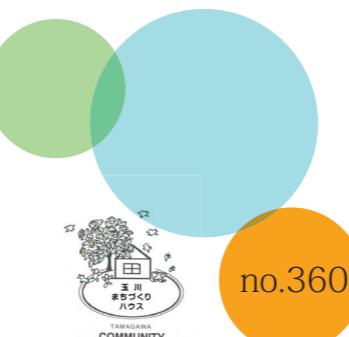
2日（木） 楽多の会定例会 / デイホーム玉川田園調布
3日（金） 住宅まちづくり総合相談 / 砧総合支所
5日（日） 玉田シニアサロン / 玉川田園調布会館
7日（火） プレーリヤカーでの公園遊び / ねこじやらし公園
8日（水） プレーリヤカーでの公園遊び / 奥沢（タイヤ）公園
9日（木） 住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
10日（金） 玉川まちづくりハウス定例運営委員会 / スペースえんがわ inn
12日（日） つながる街角祭り / デイホーム玉川田園調布
15日（水） 街角保健室 / スペースえんがわ inn
16日（木） プレーリヤカーでの公園遊び / 奥沢（タイヤ）公園
19日（日） タマデンマルシェ / アビターレ前（玉田1-13-1）
20日（月） お隣さまお茶会 / スペースえんがわ inn
21日（火） プレーリヤカーでの公園遊び / ねこじやらし公園
23日（木） 住宅相談ネットワーク会議 / 世田谷区役所
25日（土） 住宅まちづくり総合相談 / 玉川総合支所
26日（日） ここからカフェ九品仏 / 九品仏複合施設2階
らくだらの集い / デイホーム玉川田園調布

11

5日（水） プレーリヤカーでの公園遊び
10:00～12:00 奥沢（タイヤ）公園
6日（木） 楽多の会定例会
10:00～12:00 デイホーム玉川田園調布
10日（月） お隣さまお茶会
13:30～15:30 スペースえんがわ inn
住宅まちづくり総合相談
13:30～15:30 世田谷総合支所
13日（木） 住宅まちづくり総合相談
13:30～15:00 玉川総合支所
14日（金） 玉川まちづくりハウス定例運営委員会
9:30～11:00 スペースえんがわ inn
15日（土） ここからカフェ九品仏
13:30～15:30 九品仏複合施設2階
16日（日） タマデンマルシェ
11:00～15:00 アビターレ前（玉田1-13-1）
18日（火） プレーリヤカーでの公園遊び
10:00～12:00 ねこじやらし公園
27日（木） 住宅まちづくり総合相談
13:30～15:30 玉川総合支所

ハウススケジュール&フレイバック

予定・詳細はHP <https://tamamati.com> にてご確認ください



no.360

玉川まちづくりハウスニュース

みんなでホイッ！

11
2025

発行 特定非営利活動法人玉川まちづくりハウス

〒158-0085

東京都世田谷区玉川田園調布2-11-10 Email house@tamamati.com

tel.03-3721-8699 fax.03-3721-8986 URL <https://tamamati.com>

玉川まちづくりハウスは、住民主体のまちづくりをお手伝いする特定非営利活動法人（NPO法人）です。

10月12日（日）「つながる街角祭り」を開催しました。午前の部

今年度、玉川まちづくりハウスが、取り組む「世田谷区地域の絆連携活性化補助事業」『九品仏地区の多様な活動団体による街角保健室2025』として、「つながる街角祭り」をデイ・ホーム玉川田園調布で開催しました。

その報告を11月号と12月号でお届けいたします。

午前中は、(一社)輝水会の手塚さんにお願いして、ボッチャ、モルック、そして、東京在宅サービスの相澤さんによるハンドアーチェリーの体験会。いずれも障がい者、高齢者、お子さん問わず誰でもが楽しめるスポーツです。



モルックは、投げ棒（モルック）で木のピン（スキットル）を倒し、先にちょうど50点に到達することを目指すゲームです。倒れたスキットルの本数または数字が得点となり、50点を超えると25点に減点されます。



モルックの木のピン（スキットル）
正式競技では木製のものが使われます。



モルック、ハンドアーチェリーは、はじめての方も多く、ボールや棒を投げるだけに見えて、簡単そうなのですが、オリンピック種目になるだけあって奥が深く、お年を召した方も、お子さんも、にぎやかに、一緒に楽しめました。九品仏地区で、あちらこちらで開催されています。ぜひ一度体験してみてください。



～午前のプログラム～

手塚美さん ((一社)輝水会 レジリエンス・スポーツ) : ボッチャ、モルック
相澤さん(株東京在宅サービス): ハンドアーチェリー

お二人の指導の元、年齢、性別、障がいの有無に関わらず全ての人がともに楽しめるスポーツを体験。みなさんやってみましょう

ダーツのようなボードに針のついていないピンをあて、得点を競います。

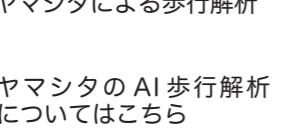
10月12日(日)「つながる街角祭り」を開催しました 午後の部

お昼休憩をはさんで、午後は各種相談コーナー、九品仏あんしんすこやかセンター、ふくろうクリニックのみなさんによる血管年齢測定器や、インボディ体組成計器が運ばれてきて、この機会に！と自分の身体を点検。

介護用品レンタルのヤマシタからは、歩行分析アプリ「CareWiz トルト」を持ってきていたので、スタッフもみな、自分の歩き方を見てもらいました。実年齢より若いかまたは、年上か結果にみな一喜一憂。



インボディ測定
体重 体脂肪率 体内年齢…



在宅ケアを語る会のケアマネージャーの近藤さんの介護相談、ファイナンシャルプランナーの吉川さんのお金の相談、PON長田まき子さんの栄養相談、それぞれがじっくりお話をされました。参加者アンケートからもじっくり話ができるよかったですという意見が多いのですが、課題は集客力！広報の力不足が反省材料です。もう一步前にすすめるために何が必要か、考えなくてはと思います。

暮らしのつぶやき 2025年11月



引越しをしました

10月下旬に引越しして、まだどたばたしています。慣れ親しんだ近所の景色が変わり、散歩して近所の地図を頭の中で創り直す日々です。

金木犀が生えている場所や、犬がいる家の場所、珍しい鳩小屋、オープン当時から通った料理屋さん、行き過ぎて注文を覚えられていたチェーンのコーヒー屋など、前の家の周囲も大好きでした。今の家の周辺も開拓していきたいです。

~午後のプログラム~

参加団体による各種相談コーナー
体力測定 歩行測定 お出かけ美容院
栄養相談 相続相談 介護健康相談

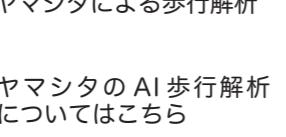
みんなでつくる街角コンサート

日丸真さん(ふくろうクリニック等々力 音楽療法士)

受付は、九品仏地区社会福祉協議会の板坂さんにお願いしました。あわせて、「食で応援プロジェクト」(ご家庭で余っている食品を持ち寄り、必要とされている方へお届けするフードドライブ)ボックスも出していただきました。このフードドライブは、世田谷区全体の社協の取り組みでもあります。見かけたら、ぜひご協力ください。



インボディ測定
体重 体脂肪率 体内年齢…



在宅ケアを語る会のケアマネージャーの近藤さんの介護相談、ファイナンシャルプランナーの吉川さんのお金の相談、PON長田まき子さんの栄養相談、それぞれがじっくりお話をされました。参加者アンケートからもじっくり話ができるよかったですという意見が多いのですが、課題は集客力！広報の力不足が反省材料です。もう一步前にすすめるために何が必要か、考えなくてはと思います。



相談の様子

モノの循環
引越しといえば片付けとゴミ捨て。どうしてこんなに大量にモノがあるのかと呆然としながら頑張って整理の日々。

ブックオフの宅配買取はかなり使い勝手がよく、簡単に予約できて、本以外の家電も引き取ってもらえてとても助かりました。

買い取ってもらったお金で、古くなっていた湯沸かしポットを買い替えたりして、こういうことが、モノが一生循環していくということなのだ、と不思議な気持ちになりました。

地域 GAYAGAYA

地域の動きや、話題を地域の方々に手伝っていただいて紹介していくコーナーです。



地域の歴史を辿る
その34

奥沢地誌保存会・染野和夫



松本市・開智国民学校

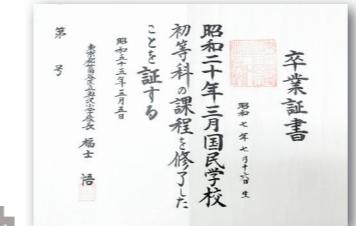
第34回 「学童集団疎開・続き」について

前号では、太平洋戦争の戦況の悪化で日本本土への空襲が激しくなり、学童の集団疎開が行われたこと。そして奥沢地域では、八幡国民学校の学童たちが長野県飯田市でお寺と旅館の六ヶ所に分れて生活、奥沢国民学校の学童たちは長野県松本市市内と同和田村と同波田村の三ヶ所のお寺に分れて生活したこと。波田村に疎開した奥沢国民学校の学童たちが、疎開先での一日の生活の様子を絵手紙に描いて東京の父母宛てに送ったこと、等々について紹介し、その絵手紙の一部を掲載致しました。

今号は、奥沢国民学校の学童の疎開先での生活等の様子について紹介します。松本市内の正麟寺を学寮とし開智国民学校で学んだのは奥沢1丁目の87名の学童たちです。お寺は松本駅からは北へ徒歩30分程の処にあり、学校までは10分もかかりません。この学校は明治6年(1873)開校の全国で最も古い歴史ある小学校で、右上写真の旧本館は国の重要文化財に指定されています。学校では地元の子どもと一緒に学び、いじめもほとんどなく親しくしてもらった様です。

松本駅から松本電鉄に乗り換え、北新町駅で下車の和田村の無極寺を学寮とし、和田国民学校で学んだのはやはり奥沢1丁目の74名の学童です。ここではお寺到着時に歓迎会が催されたり、学徒動員で松本に来ていた学生や地元婦人が頻繁に慰問に訪れ、ご馳走になったようです。地元の子どもたちのいじめも無く暖かく接してくれ、東京の父母の慰問も和田村・和田国民学校も度々あり、学校の教員とも懇談したそうです。この和田村疎開学童たちは度々疎開地を訪ね、後「奥沢和田会」を立上げ、記念碑の建立、合同クラス会の開催など活発に交流を行っています。

波田村の盛泉寺を学寮とし波田小学校で学んだのは東玉川の89名の学童です。波田学寮は松本駅から松本電鉄で約50分の波田駅で下車し、北アルプスの麓にある盛泉寺へ坂道を進みます。途中には農家や桑畠、武家屋敷なども見られたそうです。お寺の本堂で寝起きしていると、あまりの寒さで足が凍傷になる女子や、入院する者まで出たので、危険との判断で寮を11月に地元の農業高校に移転しました。しかし、12月25日に火災のため焼け出され、波田小学校の体育館に避難すると云う惨事にあってしまいます。幸いにも負傷者はいなかったものの身の周りの物は全て焼けてしまいました。



疎開中の6年生は昭和20年2月27日に卒業と進学のため帰京します。しかし東京は米軍のB29による激しい空襲で甚大な被害を受けています。帰京した6年生の卒業式は開催することが出来ませんでした。左の写真は、本来の卒業の35年後に行われた卒業式で授与された卒業証書です。本来あるべき卒業番号は記載されておりません。



波田村・盛泉寺参道

進化する日用品

引越しの話題をもう一つ。排水口のごみ捨てを楽にするとか、洗濯機下のホースの穴に埃が溜まらないようにするとか、細かくて、しかも絶対に発生する家事を楽にするグッズが、世の中にこんなにたくさんあることに驚きました。

「引っ越し当日にやっておきたい準備！」といったタイトルのSNSの投稿を見ながら、きれいに暮らしていくって大変！と感じてしまいました。



金木犀の秋

あっという間に冬になりそうです。空気に甘い香りが混じると秋を感じます。引越し前の家の近くに金木犀の並木があったのですが、ある日ばっさり切られて悲しかったことを思い出しました。でも、あの香りが嫌いな人にとっては、こんなに分かりやすく遠くまで香りが届く木がたくさん生えているのは恐怖かもしれません。あの強い香りには生物上の意味が何かあるのか気になりました。(貴)